



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2012年2月号（488号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会	1
・教会行政法制委員会	3
・終身助祭養成委員会	4
・典礼委員会	4
・難民移住移動者委員会	5
・カリタスジャパン	5
・正義と平和協議会	6
・HIV/AIDS デスク	7
・中央協議会事務局（総務）	8

常任司教委員会

■12月定例常任司教委員会

日 時 2011年12月1日（木）10:00-14:00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 委 員 7人

事務局 8人

報 告

1. 女性の祭壇奉仕と外国語の典礼書の使用に関する規定について
典礼委員会から以下2件の報告が行われた。

①女性の祭壇奉仕について

女性が祭壇で奉仕することは、すでに多くの共同体で実践されているが、その規定については明確に通知されていなかった。教皇庁では1994年に女性の祭壇奉仕について認めているので、2月開催の臨時司教総会においても報告する。

②新しい英語版 Roman Missal の発行と外国語の典礼書の使用に関する規定について

2011年11月27日から、2002年発行の Missale Romanum ラテン語規範版第3版に基づく新しい英語版 Roman Missal が欧米とオセアニアの英語圏の司教協議会で使用され始めた。他の司教協議会によって認可された外国語の典礼書を用いる場合は、教区司教の同意を得て使用することになるが、認可した司教協議会が異なる場合は、適応内容が異なるので、留意する必要がある。この件についても、2月の臨時司教総会で報告を行う。

2. 東日本大震災に関するカリタスジャパンの対応について

東日本大震災にあたっての、現在までの募金状況と活動状況がカリタスジャパン・菊地 功司教から報告された。11月16日現在のカリタスジャパンへの募金は、596百万円、国際カリタスからの募金が348百万円で計944百万円となった。

3. 中央協議会の口座に入金された義援金について

11月30日現在、中央協議会の口座に入金された東日本大震災関連の義援金とその使途に関する報告が行われた。義援金総額は72,958,575円、支出合計は、14,421,650円、残高は58,536,925円となった。

4. 2012年度教区分担金算定について

2011年6月開催の定例司教総会において、2012年～2014年の教区分担金算出方法については、従来の基準を適用することが承認された。また、2011年から3年間は、東日本大震災の被害の大きかった仙台教区とさいたま教区の教区分担金を免除し、その免除額を14教区で案分することが決定した。それに基づき算定した2012年度教区分担金額が報告された。

審 議

1. 東日本大震災1年を迎える対応について

2012年3月11日（日）に東日本大震災1年を迎えるにあたり、日本司教協議会として以下の準備を行う。

①司教は各教区において、東日本大震災1年を迎えての当日のミサを教区民とともにささげる。

②当日の典礼に使用できるような集会祈願と共同祈願を準備する。

③司教協議会会長談話を発表する。

④エキュメニカルな合同の祈祷集会を全国で開催できるよう、カトリック中央協議会事務局で式文を準備する。なお、日本キリスト教協議会と合同で開催する祈祷集会は、東京のカトリック教会を会場として行う。

⑤2012年の四旬節の過ごし方について、特に原発廃止のメッセージに掲げた、清貧の精神に基づく質素な生活を送る内容も含めた司教協議会会長のメッセージを灰の水曜日に発表できるよう、準備を行う。

2. 日本二十六聖人列聖150周年記念行事について

日本二十六聖人の列聖150周年にあたって、日本司教協議会としては以下の準備を行う。

①列聖列福特別委員会が、2012年は日本再宣教150年であることをアピールする文書を準備し、2012年2月5日の日本二十六聖人殉教415周年記念日までに発表できるよう準備を行う。

②6月8日（金）に京都教区において、また、6月10日（日）に長崎教区において開催予定の日本二十六聖人列聖150周年感謝ミサ、および11月24日（土）に横浜教区で開催予定の「横浜天主堂献堂150周年閉年ミサ」（日本再宣教150周年記念ミサ）を後援する。

③西坂の殉教地を日本の巡礼所（National Sanctuary）として登録できるよう、詳細規定を追加して2011年度臨時司教総会に諮る。

④二十六聖人が京都から長崎まで歩いた道を「長崎巡礼の道」（仮称）と称し、試用期間を経た上で、最終的には司教団公認の巡礼地として巡礼マップを作成できるよう準備を始めることを2011年度臨時

司教総会に諮る。

3. FABC 人間開発局主催の会合への参加について

2012 年 1 月 18 日-24 日に「カトリック社会教説の光の中-アジアの課題とチャレンジに対する教会の対応-」をテーマとしてタイで開催される BISA-VIII の会合への参加については、押川壽夫司教に依頼する。

4. 四旬節キャンペーン大綱承認について

カリタスジャパンから提出された「2012 年四旬節キャンペーン大綱」を承認し、2011 年度臨時司教総会の報告事項とする。

5. 日本カトリック司教協議会の 2012 年度活動方針について

本常任司教委員会での諸意見を加味して修正した、日本カトリック司教協議会の 2012 年度活動方針を承認した。

6. 日本カトリック会館 2012 年度修繕計画について

「日本カトリック会館 長期修繕審議会」から提出された、2012 年度日本カトリック会館修繕計画を承認した。

7. 中央協議会発行出版物の企画承認について

出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと、出版企画書を承認した。

①書籍名 「東日本大震災 援助活動報告書」No. 1 (仮称)

編 者 日本カトリック司教協議会カリタスジャパン

内 容 東日本大震災 1 周年を期に作成する、これまでの救援・復興支援活動の報告書

②書籍名 「つなぐ 2012」

著 者 日本カトリック司教協議会カリタスジャパン

内 容 例年発行している、四旬節キャンペーンの 2012 年版小冊子

8. 駐日教皇大使から司教協議会への要望について

本常任司教委員会中に届いた、駐日教皇大使から日本司教協議会への要望については、以下の対応を行う。

①駐日教皇大使から提案された信仰年に関する主な事項は、司教協議会の 2012 年度活動方針に盛り込む。

②日本司教協議会の全会員司教が参加して大使とともに、東日本大震災犠牲者追悼と被災地復興を祈念するミサを、臨時司教総会中の 2012 年 2 月 15 日 (水) 17 時から東京カテドラル関口教会聖マリア大聖堂で行う。

教会行政法制委員会

■定例会議

日 時 2011 年 11 月 30 日 (水) 14:00-17:15

場 所 日本カトリック会館 会議室 5

出席者 5 人

審 議

教会法第 6 集「教会における制裁」改定案についての意見書 (案) について

常任司教委員会から依頼された、掲記意見書案作成のため検討を行った。作成した意見書案は、2012 年 1 月の常任司教委員会に提出する。

次回定例会議 2012 年 2 月 1 日 (水) 14:00-16:00 日本カトリック会館

終身助祭養成委員会

■定例会議

日 時 2012年12月15日(木) 10:00-12:00
場 所 日本カトリック会館 会議室2
出席者 5人
欠席者 2人

報 告

現在の終身助祭

2011年12月15日現在の終身助祭は、今年叙階した6人を含め、教区の終身助祭が25人、修道会の終身助祭が5人、合計30人。

審 議

1. 次回の「終身助祭の集い」について

2012年9月18日-20日に安里教会(那覇教区)で開催する掲記会議のテーマとスケジュールの検討を行った。テーマは「新しい福音宣教」とする。次回、詳細を検討する。

2. 終身助祭制度の現状と養成について

常任司教委員会への答申のため、終身助祭制度を導入している教区からのアンケート回答をもとに、検討を行った。前回会合時の内容と合わせて、常任司教委員会に提出する。

次回定例会議 2012年2月13日(月) 10:00-12:00 日本カトリック会館

典礼委員会

■「公式祈願」研究小委員会

日 時 2011年11月28日(月) 14:00-17:00
場 所 日本カトリック会館 会議室5
出席者 3人

「種々の機会のミサ」の公式祈願の見直しを行った。

日 時 2011年12月12日(月) 14:00-17:00
場 所 日本カトリック会館 会議室5
出席者 3人

「種々の機会のミサ」の公式祈願の見直しを行った。

難民移住移動者委員会

■難民・移住労働者問題キリスト教連絡会 2011 年第 7 回運営委員会

日 時 2011 年 11 月 30 日 (水) 13:00-15:00
場 所 日本キリスト教会館 会議室 (東京・新宿区)
出席者 カトリックから 1 人

報 告

1. 日本キリスト教協議会より
2. 難民申請者の受洗について
3. 被収容者面会の報告
4. 移住連各省庁交渉について
11月14日(月)に労働、女性、貧困問題について、15日(火)に教育、在留管理、出入国管理行政について、各省庁との交渉を行った。

審 議

1. 賛同金のお願いについて
2. 事務局の今後の運営について

■FRJ(なんみんフォーラム)2011 年度第 4 回会議

日 時 2011 年 12 月 12 日 (月) 14:00-17:30
場 所 イエズス会 岐部ホール (東京・千代田区)
出席者 カトリックから 1 人

報 告

収容代替措置に関する法務省との打ち合わせの報告。

審 議

1. 収容代替措置・法務省提案・合意書について
2. 第三国定住および外務省公募事業への対応について

カリタスジャパン

■2011 年度 カリタスジャパン定例全国教区担当者会議

日 時 2011 年 11 月 15 日 (火) -16 日 (水)
場 所 仙台教区本部会議室 (宮城・仙台市)
出席者 23 人

11 月 15 日 (火) 釜石ベース、天神仮設住宅、大槌ベース (長崎管区) を視察訪問。

11 月 16 日 (水) 新教区担当者の紹介

高松教区	アントニサーミ・イルダヤラージ師 (中島町教会)
福岡教区	伊東成晃師 (福岡教区本部事務局・岩手県久慈教会派遣)

鹿児島教区 川口 茂師（鹿児島教区終身助祭）
那覇教区 ヨアキム・ホアイ師（首里教会）

審 議

1. 大規模災害への対応について

東日本大震災への取組みについて、仙台教区、さいたま教区、札幌教区からの報告を行った。またカリタスジャパンの活動報告、募金報告を行い、今後の課題について検討した。各教会管区での取組みとの連携を図るために、情報の共有化が課題となった。

2. 次期教区担当者実行委員選出（任期 2012年4月－2014年3月）

各教会管区より、以下3人が選出された。

東京管区 町田 正師（新潟教区）

大阪管区 野寄一夫師（広島教区）

長崎管区 川口 茂師（鹿児島教区終身助祭）

3. 四旬節キャンペーンについて

本年度より、四旬節趣意書の外国語版を、英語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語、ベトナム語、中国語とタガログ語の7カ国語で作成するため、配布について検討した。東京教区、横浜教区を除いては、教区から連絡のあった配布先すべてに7カ国語を1セット配布する。

4. 次回開催

日程 2012年11月6日（火）、7日（水） 場所 日本カトリック会館会議室

正義と平和協議会

■定例会議

日 時 2011年11月22日（火）10：00－13：00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 14人

報 告

1. 全国会議講演会について

日時 2012年2月25日（土）15：30－17：30

講師 澤井正子さん（原子力資料情報室）

場所 カトリック麹町教会 ヨセフホール（東京都千代田区）

2. 2012年第37回正義と平和全国集会長崎大会進捗状況について

日時 2012年10月6日（土）－8日（月）

3. 濟州島海軍基地日韓連帯会議（12月5日－8日、韓国濟州島）に、カトリックからは大倉一美師（東京教区）、後藤正史師（広島教区）が参加予定。

4. 正義と平和担当司教対象の「教会の社会教説と司教の集まり」（2012年1月18日－25日、タイ・バンコク）に深水正勝師（東京教区）参加予定。

5. SICAL（ラテンアメリカ民衆と連帯するキリスト者国際会議）の年次会議が2012年2月4日から11日まで、メキシコで開催予定。ホセ・ロペス師（グアダルペ宣教会）が参加予定。

6. 韓国水曜デモ1000回アクション（12月14日）に賛同した。

審 議

1. 2012年度予算原案を承認した。

2. 練成会を下記のように実施する
日時 2012年6月2日(土) - 3日(日)
指導 林 尚志師(イエズス会)
場所 日本カトリック会館
3. 韓国済州島基地反対運動との連帯行動について、12月の日韓連帯会議の結果をふまえ検討する。
4. 定例会議の合宿について
定例会議を2012年5月15日(火) - 16日(水)、福島県土湯温泉で行う。
5. 全国会議のプログラム、勉強会について
勉強会は原子炉輸出について学ぶ。講師は事務局で検討する。

HIV/AIDS デスク

■第5回 HIV/AIDS デスク会議

日 時 2011年12月7日(水) 13:30-15:00
場 所 日本カトリック会館 会議室3
出席者 7人

報 告

1. ポスターとミニカードの発送、在庫状況
教区本部とカトリック学校、修道院、寮に発送した。世界 AIDS デー関連の啓発イベントでも配布したが、特にミニカードはデザインも裏面の情報も好評。残部は昨年とほぼ同数。来年のポスターはデータを入れたデザインにする。
2. 11月27日の代々木公園のイベント
昨年同様、厚生労働省の世界 AIDS デー啓発イベントに参加した。小宮山洋子厚生労働大臣が展示ブースを激励訪問した様子がテレビで報道された。カトリックのブースではポスターや小冊子を紹介した。ステージ上ではブースを出した8団体がそれぞれの活動を発表した。
3. 聖公会との礼拝
12月4日に第17回世界 AIDS・DAY 記念礼拝が牛込聖公会聖バルナバ教会(新宿区)で開催され、事務局の伊東が参加した。今年から日本聖公会東京教区人権委員会、日本キリスト教団新宿コミュニティー教会、ルーテル HIV/AIDS プロジェクト、カトリック中央協議会 HIV/AIDS デスクの共催となった。ふれいす東京の所属で HIV 陽性者支援をしている人と、山谷などで AIDS 患者のケアにあたっている看護師の2人からメッセージがあり、交流会ではセクシュアル・マイノリティー(性的少数者)の参加者などと話し合った。
4. カトリック新聞の広告
世界 AIDS デーと HIV/AIDS デスクの存在を知ってもらうために11月27日号に広告を出した。ミニカードと同じイメージで作成してレッドリボンが目立つ広告になった。
5. AIDS 文化フォーラム in 横浜
第18回の報告書が完成した。初めて表紙がカラーになり、例年同様エイズ学会でも配布した。12月7日に組織委員会と運営委員会があり、組織委員会には横浜教区から鈴木 真師(デスク委員)が出席する。

審 議

1. アンケート調査の依頼先など
学校は25校に調査用紙50枚と返信用封筒を同封して1月に送り、同月末に締め切る。小教区は教区事務局局長に依頼して教区内の小教区から1割を選んでもらい、2月末に締め切る。

2. レッドリボンの携帯ストラップ

代々木公園のイベントでストラップを 500 個預かった。HIV/AIDS 啓発やアンケートに協力してくれた人に配布する。

3. 小冊子の内容検討

小教区内だけでなく学校で教材として利用できるように、聖書からの引用、アンケートの集計結果やそれについてのコメントを盛り込む。どのような統計やデータを入れるかは今後検討するが、HIV 感染が増加しているというメッセージは入れる。大きさは B6 サイズ。AIDS デーのポスターと一緒に発送できるように作成する。

次回日程 2012 年 3 月 7 日(水) 13:30 - 15:30

中央協議会事務局

■総務

2 月会議予定

1 日 (水)	第 44 回財務委員会	日本カトリック会館
2 日 (木)	常任司教委員会	〃
2 日 (木)	日本カトリック神学院常任司教委員会	〃
3 日 (金)	難民移住移動者委員会事務局会議	〃
3 日 (金)	難民移住移動者委員会定例委員会	〃
4 日 (土)	正義と平和協議会 20 条の部会	シャルトル聖パウロ修道女会 (千代田区)
5 日 (日)	シンポジウム「高山右近の列福を祈ろう」	カトリック大阪大司教館
8 日 (水)	日本カトリック幼稚園連盟常任委員会	日本カトリック会館
13 日 (月) - 17 日 (金)	2011 年度臨時司教総会	〃
16 日 (木)	YOUCAT 翻訳会議	真生会館 (新宿区)
17 日 (金)	日本キリスト教連合会常任委員会・定例会	ルーテル市ヶ谷センター (〃)
17 日 (金)	諸宗教部門会議	日本カトリック会館
17 日 (金) - 18 日 (土)	『司牧の手引き』編纂特別委員会	〃
24 日 (金) - 25 日 (土)	正義と平和協議会全国会議	〃
28 日 (火)	NCC/カトリック対話集会 2011	カトリック麹町教会 (千代田区)

カトリック中央協議会 「会報」 2012 年 2 月号 (通巻 488 号)

発行日 2012 年 1 月 20 日

発行 宗教法法人カトリック中央協議会 <http://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457